

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		休日・年末一時保育				所管	教育委員会 児童保育課			
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成12年度	
		[小 柱]								[終了予定] - 年度
		[施 策]								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区休日・年末一時保育実施要項						
	事業対象	4月1日現在満1歳から満5歳までの児童								
	事業目的	保護者が休日、年末に就労等のために児童を保育することが困難な場合に、区立保育園において保育することによって、保護者の就労等の支援と、児童福祉の増進を図る								
	事業内容	実施園 東上野保育園 定員 50名 保育料 2,000円(年末は3,000円) 半日利用は半額。 保育時間 7時15分～18時15分。午前利用7時15分～13時、午後利用12時30分～18時15分。給食なし 申請期間 休日保育は前月1日から25日まで。年末保育は11月1日～12月15日								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度			
	活動指標	延利用人数	人	250	187	206	214			
		成果指標	利用率	%	7.0	5.5	6.1	6.3		
	決算額 (単位：千円)				2,100	2,095	1,829			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,685	4,825	3,911			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,061	1,104	693			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,040	992	1,136			
		総経費			4,786	6,921	5,740			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			399	429	464			
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			936	890	940			
一般財源(区負担額)			3,451	5,602	4,336					
前年度から改善した事項										
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	休日保育を実施することによって、就労している保護者の就労支援となっている。							
	効率性	3	経費の大半がアルバイトの人件費である。今年度は半日のアルバイトのところを正規職員で対応するなどして効率的な運営に努めている。							
	手段の適切性	3	職員の振替勤務により対応しているため、経費を抑制できる。							
	目的達成度	3	設定した目標値は概ね達成しているが、休日の利用者が少ないことが課題である。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性			
年末の利用は多いが休日の利用が少ないため、広報たいとう・ホームページ等により事業のPRに努めていく必要がある。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		